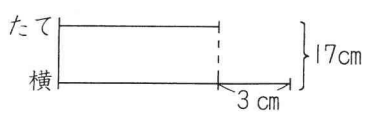


予習シリーズ4年上 第10回[総合] 月例テスト 第2回 算数 (24.4.28)

解答

- ① (1)  $3\frac{8}{9}$       (2) 0.7      (3) ア…23, イ…6      (4)  $1\frac{5}{7}$       (5) 11  
 ② (1) 0.39      (2) 36      (3) 126      (4) 7      (5) 225  
 (6) 15      (7) 7      (8) 0.3      (9) 0.9  
 ③ (1) 1.3      (2) 900      ④ (1) 0.9      (2) 450  
 ⑤ (1) 12      (2) 75      ⑥ (1) 90      (2) 317

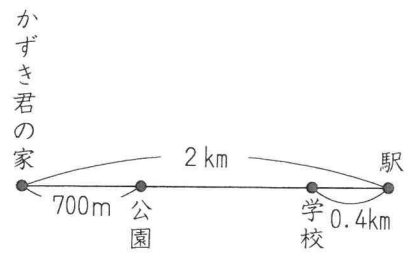
解説

- ② (1) 0.1が3個で0.3, 0.01が9個で0.09ですから,  
 $0.3 + 0.09 = 0.39$
- (2) 正方形の面積 = 1辺の長さ × 1辺の長さ  
 ですから,  
 $6 \times 6 = 36$  (cm<sup>2</sup>)
- (3) 公園のまわりにサクラの木を植えていますから, サクラの木とサクラの木の間の数は, サクラの木の本数と等しく14か所です。したがって, この公園のまわりの長さは,  
 $9 \times 14 = 126$  (m)
- (4)  $3 \times 2 + 1 = 7$   
 より,  $2\frac{1}{3}$ を仮分数に直すと $\frac{7}{3}$ になりますから,  $\frac{1}{3}$ が7個集まった分数です。
- (5)  $600 \div 8 \times 3 = 225$  (円)
- (6)  $70 \div 5 = 14$  (か所) ……旗と旗の間の数  
 $14 + 1 = 15$  (本) ……立っている旗の本数
- (7) この長方形のたての長さ×横の長さの和は,  
 $34 \div 2 = 17$  (cm)  
 また, 差は3cmですから, 右の線分図より, たての長さは,  
 $(17 - 3) \div 2 = 7$  (cm)
- 
- (8) 1dLは100mLですから, 1.5dLは150mLです。したがって,  
 $150 \times 6 = 900$  (mL) → 0.9L ……飲んだジュースの合計  
 $1.2 - 0.9 = 0.3$  (L) ……残っているジュース
- (9) 長方形の面積 = たての長さ × 横の長さ  
 ですから,  
 $11 \times 14 = 154$  (m<sup>2</sup>) ……もとの長方形の面積  
 $11 - 3 = 8$  (m) ……切り取った正方形の1辺の長さ  
 $8 \times 8 = 64$  (m<sup>2</sup>) ……切り取った正方形の面積  
 $154 - 64 = 90$  (m<sup>2</sup>) ……求める面積  
 1aは100m<sup>2</sup>ですから, 90m<sup>2</sup>は0.9aです。

- ③ (1) 1 km は 1 0 0 0 m ですから、7 0 0 m は 0.7 km です。  
したがって、公園から駅までの道のりは、

$$2 - 0.7 = 1.3 \text{ (km)}$$

- (2)  $1.3 - 0.4 = 0.9 \text{ (km)} \rightarrow 900 \text{ m}$



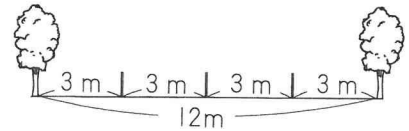
- ④ (1) 1 kg は 1 0 0 0 g ですから、2.1 kg は 2 1 0 0 g です。したがって、1 日目に使った小麦粉は、  
 $2100 \div 7 \times 3 = 900 \text{ (g)} \rightarrow 0.9 \text{ kg}$
- (2)  $1000 \div 4 \times 3 = 750 \text{ (g)}$  …… 2 日目に使った小麦粉  
 $2100 - (900 + 750) = 450 \text{ (g)}$  …… 残りの小麦粉

- ⑤ (1) イチョウの木とイチョウの木の間隔は、植えてあるイチョウの木の木の本数と等しいですから、  
25 か所です。したがって、イチョウの木の間隔は、

$$300 \div 25 = 12 \text{ (m)}$$

- (2) イチョウの木とイチョウの木の間隔 1 か所 (= 12 m) を 3 m  
ごとに分けると、間隔の数は、

$$12 \div 3 = 4 \text{ (か所)}$$



よって、イチョウの木とイチョウの木の間隔 1 か所に立てたくいの本数は、

$$4 - 1 = 3 \text{ (本)}$$

イチョウの木とイチョウの木の間隔の数は 25 か所ありますから、立てたくいは全部で、

$$3 \times 25 = 75 \text{ (本)}$$

- ⑥ (1) 右の図のように、辺を移動させて考えると、この図形のまわりの長さは、長方形 ABCD のまわりの長さと同じになります。したがって、

$$11 + 15 = 26 \text{ (cm)} \quad \dots\dots DC \text{ の長さ}$$

$$11 - 7 = 4 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \square \text{ の長さ}$$

$$6 + 4 = 10 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \text{長方形イの横の長さ}$$

$$10 + 9 = 19 \text{ (cm)} \quad \dots\dots BC \text{ の長さ}$$

$$(26 + 19) \times 2 = 90 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \text{求める長さ}$$

- (2) 図形全体の面積は、長方形アとイの面積の和から重なりの部分の面積をひいて求めることができます。したがって、

$$11 \times (4 + 9) = 143 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{長方形アの面積}$$

$$(4 + 15) \times 10 = 190 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{長方形イの面積}$$

$$143 + 190 = 333 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{長方形アとイの面積の和}$$

$$4 \times 4 = 16 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{重なりの部分の面積}$$

$$333 - 16 = 317 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{求める面積}$$

